

2020年6月4日

報道各位

ウシオライティング株式会社

日本科学未来館にプロジェクターが採用されました

Christie ブランドの RGB ピュアレーザー4K プロジェクターで
臨場感あふれるダイナミックな大型ドーム映像を展開

ウシオエンターテインメントホールディングス株式会社(東京都中央区/代表取締役:牛尾 志朗)の子会社であるウシオライティング株式会社(東京都中央区 / 代表取締役社長:中森克己、以下「ウシオライティング」)は、Christie(クリスティ)ブランドの RGB ピュアレーザー4K プロジェクターが、機材とシステムをリニューアルし、6月3日に再開した日本科学未来館(東京都江東区、館長:毛利 衛、運営:国立研究開発法人科学技術振興機構)「ドームシアターガイア」に採用されたことを、お知らせします。

「ドームシアターガイア」では、全天周・超高精細立体視映像(3D)と、プラネタリウム作品の放映をつうじて、ダイナミックな宇宙の魅力を来場者を感じとってもらっています。

空気感や気配までも感じられるようなリアリティを追求した立体視映像は、目の前に迫ってくるような圧巻のクオリティで、来場者に息をのませます。また、約1,000万個の恒星を投影するプラネタリウム作品は、まるで宇宙空間に浮いているような気分が味わえる、リアルで繊細な星空を再現します。

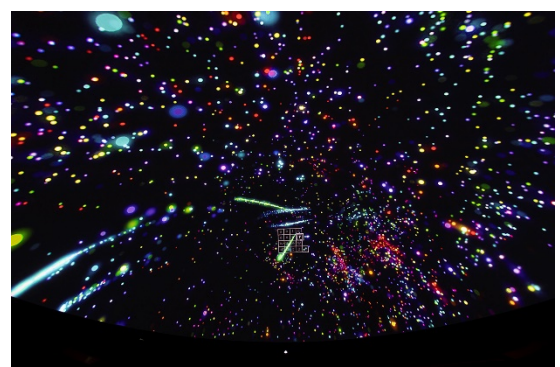


日本科学未来館の外観

同リニューアルに際しては、コニカミノルタプラネタリウム株式会社(東京都豊島区 / 代表取締役社長:古瀬 弘康)がシステム一式を納品、施工し、ウシオは、同シアターが追い求めるクオリティの立体視映像を投影するのに必要な、4K 解像度による高精細な映像と 3D 体験を提供する、Christie ブランドの RGB ピュアレーザープロジェクター「MIRAGE(ミラージュ) 4K40-RGB」を2台、納入しました。

MIRAGE 4K40-RGB は、搭載したレーザー光源と忠実な画像を再現させる技術の組み合わせにより、映像、画質、画像処理の高みを目指した、オールインワンタイプの40,000ルーメンプロジェクターです。

本リニューアルについて、日本科学未来館から、『プラネタリウム映像はとてもデリケートなので、星の絵が立体視映像に負けず、干渉もされないことがポイントだったが、まったく気にならない。また、懸案事項であった3D投影時の、右目と左目で色味の差によるストレスから解放され、自然な「見え」が実現できた。かつ、明るさ、発色も向上しているのだから、これからは圧倒的なビジュアルを大規模スクリーンで再現できる。使用台数も2台に削減できたので、時間やコストの削減、スペースの有効活用も可能だ。今後、コンテンツ更新時には、このインフラが活かせるものを準備したい。』(事業部・村石 拓保 様)とのコメントが寄せられました。



立体視映像の一例

【MIRAGE 4K40-RGB の主な特長】

① オールインワンタイプ、コンパクトデザイン

外部冷却装置、レーザーラック、パーツなどを 130kg のボディにオールインワン。
既存の高輝度 RGB ピュアレーザープロジェクターでは最小かつ最軽量(当社調べ)。

② 全方向使用

あらゆる方向で使用でき、限りなくフレキシブルな設置が可能。

③ 忠実な画像を再現(Christie TruLife エレクトロニクス)

ネイティブ 4K(4096 x 2160)解像度、120Hz(4K)、240~480Hz(2K)の高フレームレートをサポートし、優れた画像忠実度を実現。

④ 高コントラスト

5,000:1 のオン/オフコントラストによる、高いディテール表現力。

⑤ 広い色域

Rec. 2020 カラースペースの 95%以上を生成、豊かで鮮明な迫真のビジュアルを実現。

⑥ ユーザーを強かに支援するソフトウェア(Christie Twist)

ワーピングおよびマルチプロジェクターブレンド内蔵。

【製品写真】



【案件情報】

- 施主: 日本科学未来館(国立研究開発法人科学技術振興機構)
- プライムコントラクター: コニカミノルタプラネタリウム株式会社
- プロジェクター納入: ウシオライティング株式会社

■ウシオライティング株式会社について

ウシオライティング株式会社(本社:東京都)

1963年設立。ハロゲン、LED、レーザーなどの各種光源および、それらを搭載したランプ、照明器具・機器の製造販売に加え、プロジェクターや、産業機器を販売しています。近年では、エンターテインメント向けとして照明、映像、音響に関するハードとソフト(制御、演出、コンテンツを含む)を統合したビジネス提案、産業分野においてはパートナーネットワークを活かした複合的なサービス提供による、ソリューション型事業を積極的に展開しています。

<http://www.ushiolighting.co.jp>

■クリスティ・デジタル・システムズについて

Christie Digital Systems USA, Inc. (本社:アメリカ・カリフォルニア州サイプレス)

1929年設立。世界的なビジュアル・オーディオテクノロジーカンパニーであるとともに、ウシオ電機株式会社の100%子会社です。世界最大級のビッグイベントから身近な案件にいたるまで、先進のRGBレーザープロジェクション、LED、画像処理、デジタルサインージ、そしてSDVoE※技術を駆使して、ユーザーに非日常的な体験を提供します。創業以来、数多くの技術の限界を打ち破り、世界中の人々と最高の体験をシェアしてきました。さらに近年では、デジタルシネマプロジェクターを世に送り出し、シネマ業界に革新をもたらしました。

<http://www.christiedigital.jp> (日本語サイト)

※SDVoE: Software-Defined Video over Ethernet の略。Ethernetを利用したAV伝送の標準化と、ソフトウェアを使用したAVアプリケーション定義のための共通プラットフォーム構築を目指し、2017年に世界的な技術プロバイダー6社で発足させた非営利の団体。SDVoEテクノロジーが公共システムにおけるAV信号の伝送とその制御において最も一般的な技術となることを最終目標として、現在すでに40社以上の企業が参画している。

■コニカミノルタプラネタリウム株式会社について

コニカミノルタプラネタリウム株式会社(本社:東京都)

1957年に創業し、国産初のプラネタリウムを完成させて以来約60年間、光学式・デジタル投映機の開発・製造から、コンテンツ制作、ドームシアターの設計施工、そしてプラネタリウム施設の直営事業までをトータルに手がける、世界で唯一のプラネタリウム総合メーカーとして、つねに新しい魅力を創造・発信してきました。これからも「新しい価値の創造」にこだわり、お客さまの期待を超える感動を届け続けます。

<https://www.konicaminolta.jp/planetarium>

■ウシオ電機株式会社について

ウシオ電機株式会社(本社:東京都、東証6925)

1964年設立。紫外から可視、赤外域にわたるランプやレーザー、LEDなどの各種光源および、それらを組み込んだ光学・映像装置を製造販売しています。半導体、フラットパネルディスプレイ、電子部品製造などのエレクトロニクス分野や、デジタルプロジェクタや照明などのビジュアルイメージング分野で高シェア製品を数多く有し、近年は医療や環境などのライフサイエンス分野でも事業を展開しています。

<http://www.ushio.co.jp>

■プレスリリースに関する問い合わせ先

ウシオライティング株式会社 広報課 甲斐

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-9-1

Phone: 03-3552-8261 / Fax: 03-3552-8263

E-mail: m-kai@ushiolighting.co.jp

<http://www.ushiolighting.co.jp/>

■製品に関する問い合わせ先

エンタテインメント事業部 クリスティ営業部

Phone: 03-6316-2261 / Fax: 03-3552-8027